

異常気象や災害時における生徒の登下校について

令和8年6月
豊明市立豊明中学校

1 異常気象時の対応

気象台から「豊明市内」に「暴風警報」または「特別警報」が発表された場合
豊明市から「警戒レベル4以上」が発表された場合

※市内の一部（居住地区以外でも）に発表された場合も含まれます。

登校前 午前6時までに「暴風警報」「警戒レベル4以上」「特別警報」解除 → 通常授業
午前6時までに「暴風警報」「警戒レベル4以上」「特別警報」解除されない → 当日の授業は中止
※上記の発表がない場合でも、大雨等の異常気象や地域の災害等の状況により、児童の安全確保が困難な場合は休業や授業の中止をすることがあります。その場合は学校から「自宅待機」と連絡します。

登校後 即刻、授業を中止し、災害の状況等に関する情報を収集するとともに、児童の生命及び安全確保のために、※1～4のうち最善の対応を速やかに行います。

- ※1 校内待機
- ※2 保護者の迎え等を依頼する
- ※3 教員引率で集団下校し、自宅付近の集合場所で引き渡す
- ※4 教員が通学路を巡視する中、通学団で下校する

2 南海トラフ地震臨時情報が発表された際の対応

南海トラフの想定震源域またはその周辺で
M6.8以上の
地震が発生

南海トラフの想定震源域のプレート境界面で
通常とは異なる
ゆっくりすべりが発生した可能性

発生から5分～30分後

南海トラフ地震臨時情報(調査中)が発表

※地震の備えを確認しつつ、「通常の授業」を行います。
※校外活動は一時見合わせます。(活動中の場合は、帰校の準備)

南海トラフ地震臨時情報
巨大地震警戒

地震の発生に注意しつつ、「通常の授業」を行います。
※授業終了後、速やかに帰宅。
※部活動は中止。
※校外活動は中止。
(活動中の場合は速やかに帰校)

南海トラフ地震臨時情報
巨大地震注意

地震の発生に注意しつつ、「通常の授業」を行います。
※校外活動は中止。
(活動中の場合は速やかに帰校)

調査終了

「通常の授業」を行います。
(大地震の可能性がなくなったわけではない。)

「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」が発表された場合、教育委員会と学校は後に発表される臨時情報に備え、情報収集を行う。臨時情報「警戒」「注意」が発表された場合、教育委員会と学校は地震発生に備え、減災に向けた緊急点検や情報収集を行う。児童生徒等の下校にあたっては、児童生徒の安全確保の観点から、場合によっては学校において一時待機させたり、保護者に迎えを依頼したりすることも検討する。

- ※ 上記1～2の場合に限らず、大雨や雷等の異常気象によって登下校に心配がある場合は、学校より連絡します。
- ※ 防災情報などの市からのお知らせは、HPや市メール配信サービス、市公式SNSより提供されます。

豊明市 台風等異常気象時における対応

令和8年5月29日より適用

種 類		自宅にいる場合	登校中	学校にいる場合	下校中	
気象台が発表する防災気象情報	特別警報	暴風・大雪・ 暴風雪・波浪	自宅待機 (直ちに命を守る最善行動)	安全な場所に 避難または 帰宅	授業をはじめとする教育活動を即刻中止し、校内待機	安全な場所に 避難または 直ちに帰宅
	警報	暴風	・午前6時を過ぎても特別警報・暴風警報が解除されないとき →当日の授業中止		平常授業 下校は下記①～④を学校長が判断 ①通常の下校 ②安全を確認したうえで下校 ③保護者の引き取り下校 ④校内待機させ、安全を確認したうえで下校	
		大雪・暴風雪・ 波浪	平常登校 (危険な場合自宅待機)	危険な場合は 帰宅	平常授業 下校は下記①～④を学校長が判断 ①通常の下校 ②安全を確認したうえで下校 ③保護者の引き取り下校 ④校内待機させ、安全を確認したうえで下校	
	注意報	大雪・強風・ その他	平常授業 下校は下記①～④を学校長が判断 ①通常の下校 ②安全を確認したうえで下校 ③保護者の引き取り下校 ④校内待機させ、安全を確認したうえで下校		直ちに 帰宅	
	レベル5 特別警報	大雨・氾濫・ 土砂災害・ 高潮	自宅待機 (直ちに命を守る最善行動)	安全な場所に 避難または 帰宅	授業をはじめとする教育活動を即刻中止し、校内待機	安全な場所に 避難または 直ちに帰宅
	レベル4 危険警報		自宅待機 (早めの避難を考慮する)		授業をはじめとする教育活動を中止 下校は下記①～③を学校長が判断 ①校内待機 ②校外の避難所への移動 ③保護者の引き取り下校	

	レベル3 警報		平常登校	危険な 場合は 帰宅	平常授業	直ちに 帰宅
	レベル2 注意報		平常登校		平常授業	
豊明市が発表する避難情報	災害発生の危険度 警戒レベル4以上 気象庁 https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/bosai/alertlevel.html 		自宅待機 ・午前6時までに解除 →平常授業 ・午前6時を過ぎても解除されないとき →当日の授業中止	安全に 場所に まま 避難は 直ちに 帰宅	校内待機 校外の避難場所への移動 保護者へ引き渡し等	安全な 場所に 避難 または 直ちに 帰宅
	警戒レベル3 (高齢者等避難) 以下		平常登校	平常登校	平常授業 ※ 状況に応じて、警戒レベル4以上の対応を検討する	平常下校

※ 大雨等の異常気象によって児童生徒の安全確保に困難が予想される場合

(沓掛小、中央小、豊明小、沓中、栄中)

(1) 学校周辺の災害の状況、一時間後の河川の予測水位・雨量予測等を踏まえて判断し、休業や授業の中止を決定する。

(2) 児童生徒が居住する地域の災害の状況等により、安全に登校できないと校長が認める場合は、該当児童生徒を自宅待機とし、登校させない。

(3) 児童生徒が居住する地域の災害状況等により、安全に下校できないと校長が認める場合は、該当児童生徒を校内待機とし、保護者への引き渡し等の対応をとること。

【参考：情報収集】豊明市 HP 気象情報の提供 (河川水位・気各種外部リンクを掲載)

<https://www.city.toyoake.lg.jp/18652.htm>

※ 平常登校および平常授業の場合においても、災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等を踏まえて、休業や授業の中止を決定する。

※ 児童生徒の居住する地域の災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等により、安全に登校できないと校長が認める場合は、該当児童生徒を自宅待機とする。

※ 平常登校および平常授業の場合においても、災害の状況及び気象・通学路の状況等を踏まえて、休業や授業の中止を決定する。